

新星堂は「荻窪音楽祭」を応援し 地域の音楽イベントへの 積極的な参加を行っていきます。

株式会社新星堂(東京都杉並区、代表取締役社長 砂田浩孝 / 以下、新星堂)は、今年も荻窪音楽祭を応援し、荻窪本社地下ホールをコンサート会場として提供します。

さらに1階では即売やLIVEを実施し、地域の音楽イベントへ積極的に参加いたします。

「荻窪音楽祭」概要

荻窪の街を住んでみたい街、住んでいて良かった街、これからも住み続けたい街、そんな心豊かに暮らせる街にしたいとの思いから、街づくりの一つとしてスタートした「荻窪音楽祭」は22回目を迎えます。

クラシック音楽を通じて荻窪の街づくり、街の活性化を目的に毎年2回春と秋に、大勢の方々が参加して音楽祭を開催しています。



2010年5月第21回の新星堂地下ホールでの様子



2010年11月第22回のポスター

「荻窪音楽祭」新星堂のスケジュール

■11月13日(土)

13時30分～14時30分(予定)

地下ホール

・長島 萌(VI)、渡部 真理子(Pf)

「カルメン幻想曲」J.P.サラサーテ

・八木亜由美(Sop)

「赤とんぼ」山田耕筰

1階ロビー 14時30分～

・BomXBoa(ハーモニカ)

■11月14日(日)

13時～15時45分(予定)

地下ホール

・ファータ・モルガーナ

「カノン」J.パッヘルベル、他

・ウリアナ、鄭 俊忠さんと 小出みほ

「瑶族の舞曲」

・芝 清香(Ob)

「オーボエと通奏低音のためのソナタ」C.P.E.バッハ

・リヤン・カルテット(弦楽四重奏)

「弦楽四重奏曲Op.76-2」J.ハイドン

・モンデン・モモ

「アヴェマリア」

*各地の地域音楽イベントへの参加

「すみだストリート ジャズ フェスティバル」への参加

墨田区では初となるボランティア市民参加型のフェス。錦糸町周辺各ストリートなどで、2日間約200組が参加。関東地区の店舗での告知協力や錦糸町駅ビル・アルカキット内にある新星堂店舗でメイン参加アーティスト(日野照正、中本マリ)やジエコブコーラーの作品の全面展開を実施。当日はメインアーティストの即売ブースを出展し生のLIVEを感じた来場者へ、作品の素晴らしさを伝えた。



オーマガトキ
「ジエコブ・コーラー」の演奏



「日野照正」「中本マリ」の即売

88 新星堂

新星堂

管理部 総務チーム 武下充宏

TEL03-3393-5155

<http://www.shinseido.co.jp/>